

日本で最も小さくかわいい漁村づくり 推進プロジェクトチーム通信



No. 1

佐井村
Sai Village

10月9日(火)に、「日本で最も小さくかわいい漁村づくり推進プロジェクトチーム」が発足してから2か月が経とうとしています。

プロジェクトチームでは、12月17日(月)に3回目の会議を開き、28のアクションプランの中から10のグループが立ち上がりました。

この通信は、プロジェクトチームの活動を住民のみなさんに知ってもらうために「プロジェクト4saiチャンネルを作る」のメンバーが担当して、毎月の広報で紹介していきます。



チームリーダー・サブリーダーからひと言

【チームリーダー：奥本太朗】

「日本で最も美しい村」連合は、全国の小さくても輝くオンリーワンを持つ農山漁村が自らの町や村に誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であり続ける運動をしています。佐井村は2016年10月に正式加盟し、美しい村をつくる会で、28のアクションプランを会議や研修を重ね策定いたしました。このアクションプランを2019年10月にキックオフしたプロジェクトメンバーを中心に、多様性と寛容性に行動力をプラスし、自分のモノサシで考えるのではなく、みなさんの自由な発想と創造力で個性豊かな地域づくりを進めていけたらと考えております。2030年を目標とする長期プランではありますが未来を恐れずチャレンジしましょう！

【サブリーダー：宮川修平】

矢越地区で取り組んでいる芸能保存や地域奉仕などの経験を活かし、サブリーダーとして率先してアクションプランを進めていき、各地域の活性化や美化運動などによって、村民が元気で、笑顔のあふれる「日本で最も小さくかわいい漁村づくり」を実現したいです。

【サブリーダー：館脇美樹】

サブリーダーと名乗るにはまだまだ未熟でありますので、活動を企画、実施するうえで佐井村について学び、知識を深めていくことから始めたいと思っています。

また、「日本で最も小さくかわいい漁村」を実現するためのアクションプランを成功させていくことは、簡単なことではありませんが、できないからと決めつける発言はせずに「これならできるのでは」というポジティブな意見を尊重することを心がけます。

最後になりますが、一緒に活動する機会がありましたら、気軽に声をかけていただければと思いますので、よろしくお願いします。